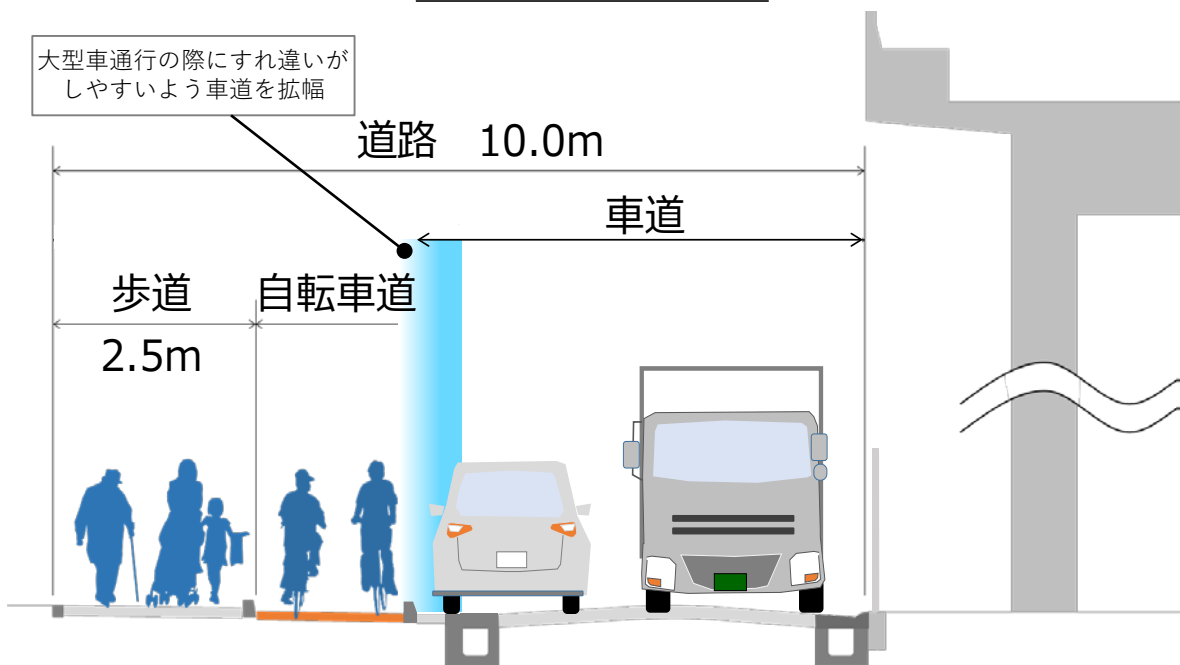


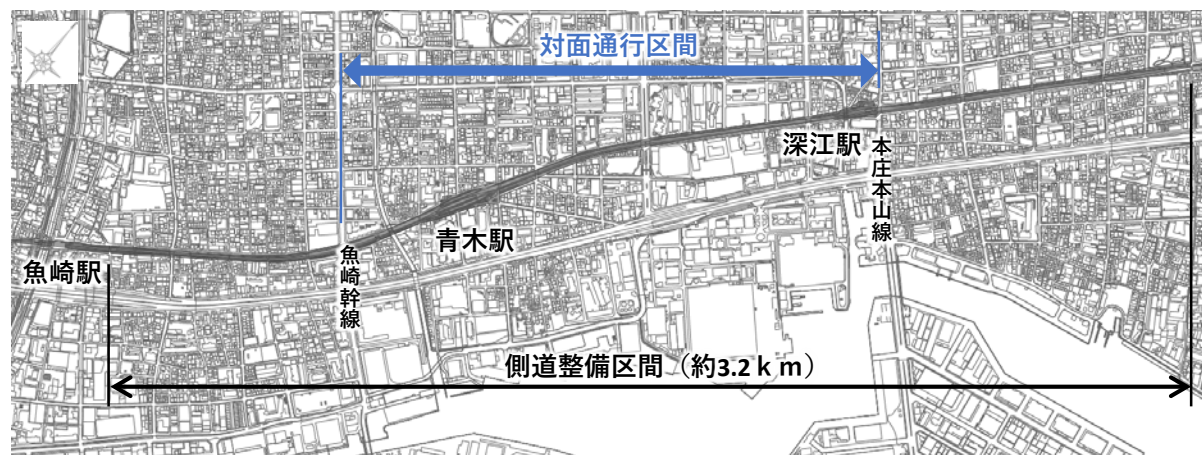
3. 対面通行区間での待避所の設置を検討

対面通行区間（下図の区間）における自動車のすれ違いは速度を十分に落とし、安全運行する計画としていますが、当該区間において、沿道の大型車の出入りや交通量を勘案し、必要な箇所に待避所（車道を部分的に拡幅する）の設置を検討します。

追加する待避所部の断面図



対面通行区間の位置図



としけいかくミニニュース

阪神本線住吉・芦屋間の連続立体交差事業について

《ニュースの内容》

阪神本線連続立体交差事業は、2019年11月に高架工事を完了し、北側側道等の関連道路の整備を進めています。この度、下記の3点をお知らせします。

1. 電線類の地中化工事について
2. 工事の全体スケジュールをお示しします。
3. 対面通行区間で待避所の設置を検討します。

1. 電線類の地中化工事について

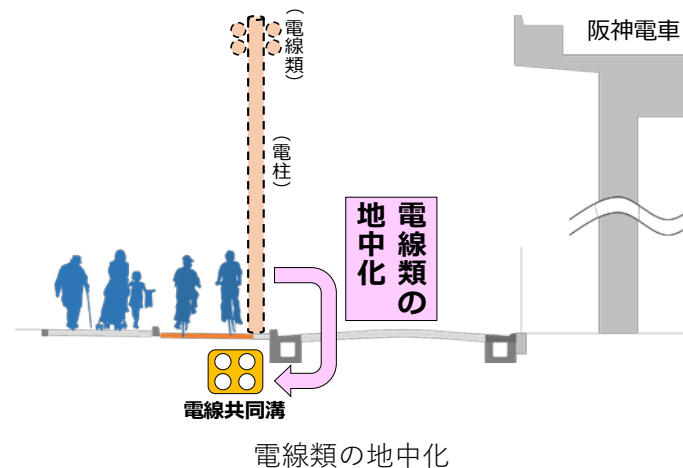
災害に強いまちづくり等のニーズを踏まえ、電線共同溝により、電線類を地下に埋設することとしました。これにより、以下のような効果が期待されます。

- ① 電柱がなくなり、**広い通行空間を確保**できる。
- ② 電線類が架空からなくなり、**美しいまちなみ**が形成される。
- ③ 災害時に電柱倒壊の危険性がなくなり、**通行機能が確保**できる。
- ④ 災害時でも**電気・通信を安定して供給**できる。

この変更に伴い、事業期間を2026年3月末まで延伸します。



工事完了後のイメージ



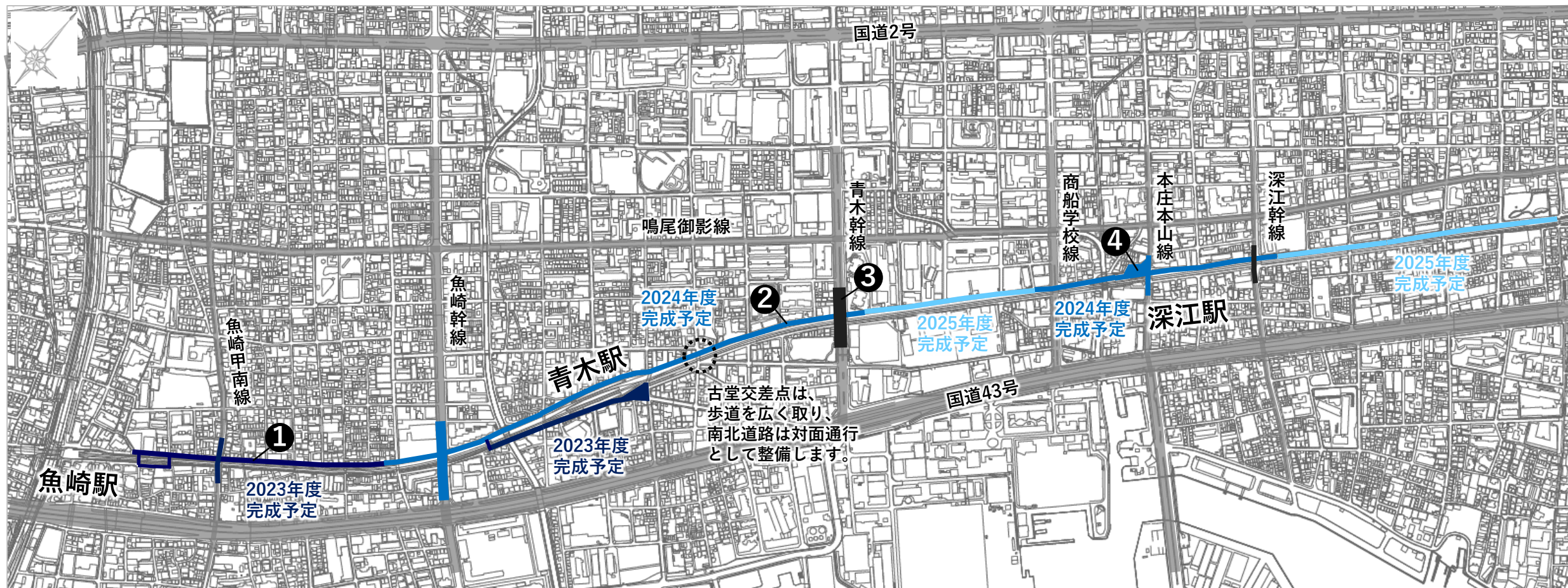
2. 工事のスケジュール

駅前や幹線道路周辺など人の往来が多く、横断歩行者の安全確保が必要な区間から工事を進めています。

2023年度には、魚崎地区の一部および青木駅の南側区間が完成予定です。

また、青木駅の北側区間についても、地域の皆さんの意見を引き続きお聞きしながら、2024年度の完成を目指します。

工事完成予定位置図



魚崎地区側道工事中

2023年度には魚崎駅から魚崎幹線手前までの区間において、車道・自転車道・歩道が完成する予定です。



青木幹線西側車道部暫定供用中

今後、現在の仮歩道部分において、地面下に電線共同溝を埋設し、車道より自転車道を整備します。



青木幹線整備完了

青木幹線は2021年度に4車線道路として整備が完了し、信号が設置されました。



深江駅北側広場暫定供用中

今後、ブロック舗装や植栽等、広場空間の整備を進めていきます。